

齊吉気仙沼便り 二〇一六年 二月

雪の上ト梅の花

No.101

百二歳のひび子さんは大正四年
気仙沼の松岩ト生まれまし。成長して看護婦さんトなり、当時の
満州ト渡りまし。

と云い気仙沼出身で満州鉄道の
仕事をしといひ旦那さんト出会い
結婚しました。二人の子供ト恵まれ
まし。

終戦トなり、ひび子さんは二人の子供
を抱え八月月の間、ロシア兵ト
逃れる暮らしとなり、大変な
御苦勞トされました。奇跡的ト
旦那さんと再会でき、気仙沼へ
帰り着くことトできました。迎え

ト行ッテ親戚の方が見まちがう程
苛酷な様子ト見ッテさうです。
その後旦那さんはお菓子屋ト
開きました。

ひび子さんは子供供トちよちよ
ながら、お菓子屋ト手伝い
八十五歳まで店トそばんト
持つて働きました。

息子さんご夫婦トお店ト任せ
後は、みんながお店ト専念ト
するようト、家族みんなの食事の
支度トしました。

「震災の日も九七歳のおみくろ
ト一飯ト作ッてもらッて食べ
トお菓子屋の社長さんトお聞
きして、その時も驚ッテす。

先日ひび子さんご百二歳の
天寿ト迎え逝きました。こ
こで書いては、お葬儀の
ごありさつの中、息子さんである
お菓子屋の社長さんのお話
ト書いては、こととす。

枯れ葉の風もなみのト落ちる
ようト逝きました。とお話ト
締めくくられ、なんといわれない
厳かな気持トなりました。
和尚さんもおばあさんのお話
トトさんなさいまし。

他人の悪口ト言ッテト聞ッテ
ことがなく、みんなのト働き
信仰トしこと、お釈迦様の
お弟子さんトなられトひび子
さんの法名は旦那さんのお名前
から一文字がついていて、それト
真ッ且い雪の中で咲く梅ト
意味のお名前トし。

あの場トあざトなト大勢の方
が、みんなト悪トされトおばあ
んの生涯ト思い、心震え、
静ト染み込むような温かさ
先ト学ぶト気持トなト
ではないかと思ひました。

寒さが最も厳しい時期ト
が、忘れられないありかト日
とし。

合掌



株式会社齊吉商店
〒988-0042
宮城県気仙沼市本郷6-11
TEL 02226-2210669
http://www.saikichi-pro.jp/

- ～百貨店催事情報～
- 3月2日(水)～3月8日(火) 新宿伊勢丹 地下1階 フードコレクション
 - 3月9日(水)～3月14日(月) 松坂屋 名古屋店 本館7階大催事場 ※ 最終日18:00閉場
 - 3月16日(水)～3月22日(火) そごう千葉 本館6階 宮城県物産店
 - 3月23日(水)～3月28日(月) ジェイアール京都伊勢丹 10階催事場